

NANTO ルーム推薦図書 Talk Café 第2回 2023.6.16

第2回は総合政策学部の平岩俊司先生をお迎えして開催しました。メディアで露出することが多い先生ですが、直接お話をうかがう貴重な機会となりました。内容も、推薦図書2冊の紹介にとどまらず、図書館の資料収集のあり方から、大学での学習・研究に不可欠な「考える」という行為や、平岩先生の大学院生時代の体験談まで、幅広く盛りだくさんな30分となりました。



推薦図書のうち『コロナの影響と政策』は総合政策学部の学習・研究の対象となる分野の内容（同学部の先生方が分担執筆）であり、他方で『独学大全』は「学ぶ」うえで必要な「技法」と「考える」こと自体について書かれたものでした。これらは大学での学習・研究におけるいわば車の両輪であり、両者が掛け合わされることで「知」が深まり拡充するのだと教えていただきました。

それだけでなく、「独学」が「独善」になることを戒められました。また、「議論」はディベートのように勝つことが目的ではなく、唯一ではない最適と思われる答えを見つけるための協働作業であることや、学問上の「言葉」に対する概念設定の厳密さにも触れられたりするなど、知的活動の厳しさを知る好機にもなりました。短い時間ではありましたが、大変有意義でお得感のある催しでした。

■今回取り上げられた作品

コロナの影響と政策：社会・経済・環境の観点から / 石川良文編著. 創成社, 2022
498K||2079

独学大全：絶対に「学ぶこと」をあきらめたくない人のための55の技法 / 読書猿著.
ダイヤモンド社, 2020
379.6K||229

